

ウォーキング竹山

Vol.30

2025/11/17

— ちょっとおしゃましたついでに、読んでもらえたらうれしい便り —

【竹山社長のひとこと】

私は中田島砂丘で行われている「未来遺産」ビーチクリーン活動の代表を務めています。地域と自然のためにと始めたこの活動には、毎回多くの方が参加してくれており、私自身も家族と一緒にほぼ毎回参加しています。ある日、家族で出かけた際、4歳の息子が道に落ちていたゴミを何気なく拾い、ごみ箱に捨てました。「どうして拾ったの?」と聞くと、「だってビーチクリーンでやってるから」と、まるで当たり前かのように答えてくれました。その瞬間、私は胸を打たれました。こちらが「教えた」わけではなく、日々の行動を通して、息子の中に自然と根付いていたのです。行動は言葉よりも深く伝わり、それが繰り返されることで習慣となり、価値観へと昇華されていく。改めてそう感じました。ビーチクリーンも、仕事も、人生も、結局は「継続」が鍵です。一度やって終わりではなく、続けることで身体に染み込み、それが文化や人格を形づくっていく。私たち大人は「教える側」であろうとしがちですが、実は子どもと共に行動することで、共に育ち、共に学べるのだと思います。こうした日々の積み重ねは、会社経営にも通じています。竹山鉄工所の行動指針や理念も、一人ひとりの小さな行動の積み重ねによって「当たり前」になっていく。その先に、企業理念の実現があると私は信じています。この体験を通して得た学びを、家庭でも、仕事でも、地域社会でも、「未来のために行動する文化」として広げていきたいと心から思っています。



【大林専務のひとこと】

「歩くのも悪くない」

毎晩、3.5キロのウォーキングを続けているおかげで、少しずつ歩くことに慣れてきました。前はちょっとした移動でも車ばかり。正直なところ、隣のコンビニに行くのにも車を使うくらい、歩くのが嫌いでした。ところが最近は「少し離れたスーパーなら歩いて行ってみようかな」と自然に思えるようになったんです。毎日のウォーキングはただの運動習慣にとどまらず、自分の行動パターンそのものを変え始めているのかもしれない。気づけば「歩くこと=めんどくさい」から、「歩くこと=ちょうどいい」へ。小さな変化ですが、自分にとっては大きな前進です。



【竹山社長・大林専務にご連絡されたい方へ】

竹山社長LINE

ちょっとしたご質問でも大歓迎です。
お気軽にLINEやお電話でご連絡ください！



Vol.30 ご愛読ありがとうございました。

(有)竹山鉄工所

竹山社長 ☎ 080-1610-0131

大林専務 ☎ 080-6903-8181

大林専務LINE

